

# CERRESA

NO.237



特集 農畜産物を売るための工夫



<http://www.jaceresa.or.jp/>

セラサ  
6

2017.June

# Contents

<b>特集</b>	<b>農畜産物を売るための工夫</b>	<b>3</b>
	<b>川崎探検隊 南生田周辺を歩く</b>	<b>8</b>
<b>PICK UP</b>		<b>10</b>
<b>逸</b>	<b>エッグアートの世界に触れて</b> 宮前区・吉田 崇恵さん	<b>14</b>
<b>地域</b>	<b>地域に交流の輪を</b> 高津区・中村 政晴さん	<b>15</b>
<b>パワー全開</b>	<b>初心を大事にし要望に応えたい</b> 麻生区・和田 茂浩さん	<b>16</b>
<b>食農</b>	<b>ウメ</b>	<b>17</b>
<b>農作業ノート</b>	<b>夏の果菜類の夏季管理について</b> 営農技術顧問・吉田 敏政	<b>18</b>
	<b>農協改革 &amp; 運勢</b>	<b>19</b>
	<b>mail box &amp; クロスワードパズル</b>	<b>20</b>
	<b>JAからのお知らせ &amp; 読んでJA! Q&amp;A広場</b>	<b>21</b>
<b>INFORMATION</b>		<b>22</b>
<b>ファーマーズ</b>	宮前区・杉田 和子さん 麻生区・松澤 浩市さん 高津区・森 篤さん 麻生区・横尾 實さん	<b>23</b>
<b>Dish Up!</b>	<b>ブルーベリーとくるみの簡単パウンドケーキ</b> 麻生区・齋藤 聖子さん	<b>24</b>

## 7月の行事予定

<b>4日(火)</b>	J Aセレサ川崎創立20周年記念セレサひまわり会の集い (12時～、15時～エポックなかはら)
<b>5日(水)</b>	J Aセレサ川崎創立20周年記念セレサひまわり会の集い (12時～、15時～エポックなかはら)
<b>6日(木)</b>	J Aセレサ川崎創立20周年記念セレサひまわり会の集い (12時～、15時～エポックなかはら)
<b>8日(土)</b>	第20回J Aセレサ川崎夏季農産物品評会 (9時～セレスモス宮前店)
<b>13日(木)</b>	J Aセレサ川崎創立20周年記念セレサひまわり会の集い (12時～、15時～高津市民館)
<b>14日(金)</b>	J Aセレサ川崎創立20周年記念セレサひまわり会の集い (12時～、15時～高津市民館)
<b>17日(月)</b>	海の日
<b>18日(火)</b>	定例理事会
<b>19日(水)</b>	J Aセレサ川崎創立20周年記念セレサひまわり会の集い (12時～、15時～麻生市民館)
<b>28日(金)</b>	J Aセレサ川崎創立20周年記念「こども職業体験教室」 (8時～キッザニア東京)

**秋冬種苗展示販売会・栽培技術講習会開催のお知らせ**  
 7月9日(日) 13時～17時 モスビーホール  
 詳細は販売統括センター(TEL877-2220)へお問い合わせください  
**経済センター・パーシモン「サマーセール」開催のお知らせ**  
 7月22日(土)、23日(日) 9時～16時30分  
 詳細は購買統括センター(TEL855-3561)へお問い合わせください

※日程等は変更されることがあります

## 今月の表紙

### 花苗物の出荷作業

今月の表紙は、ニチニチソウの出荷作業に励む高津区久末の森守さん。年間を通して約20品目の花苗物の他、野菜苗も栽培し、セレスモス麻生店や北部市場に出荷しています。

今年は4月に気温が低い日が続いたため、生育の遅れが心配でしたが、例年通り順調に育ち、6月上旬から出荷を開始。色とりどりの花は消費者から好評を得ています。

出荷が落ち着くと、秋のパンジー、ビオラ、葉ボタンの準備で忙しい日々が続きます。





# 農畜産物を売るための工夫



市内各地から農畜産物が集まるセレサモスでは約5,000品種の農畜産物が登録され、旬の時季に合わせて出荷されています。最近では消費者のニーズが多様性に富み、その声に応えることで売り上げやファンを増やしている出荷者も多くいます。

今号では消費者の要望に応え、所得向上に向けた取り組みをしている生産者を5人ご紹介します。今後の販売方法や、作付け計画などの参考にしていただければと思います。

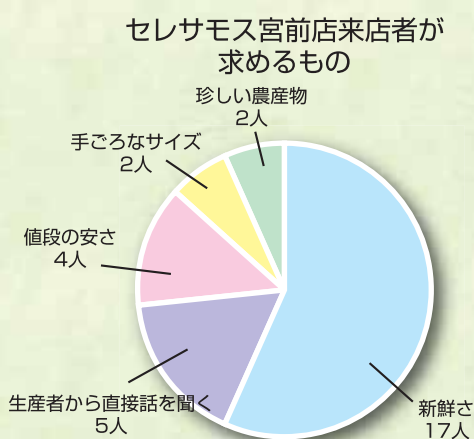


## 消費者の求めるもの

消費者のニーズが多様化し、食の安全、安心に関心が高まる中、セレスアモスには多くの来店者が訪れます。

そこでセレスアモス宮前店に来店した30人に「セレスアモスに求めるもの」について調査したところ、1位は「新鮮さ」でした。次いで、「生産者との対話」、「値段の安さ」の順となっています。

中でも「生産者との対話」で何を聞きたいかを尋ねたところ、「調理・保存法」、「農薬の使用有無」などの回答があり、消費者の食に対する関心の高さがうかがえます。



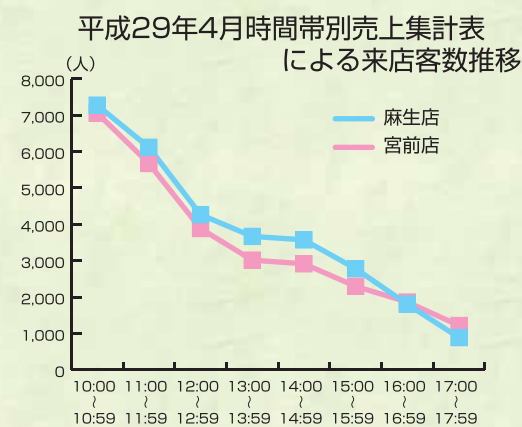
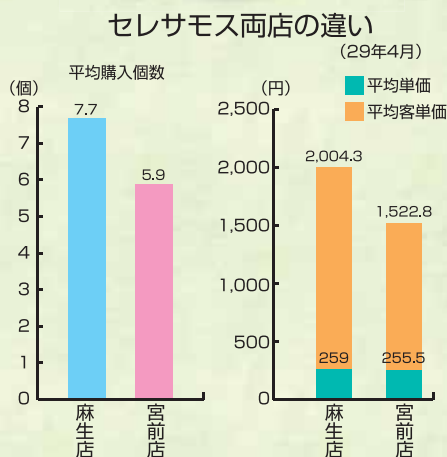
## 麻生店と宮前店の地域性と売上時間の特徴

麻生店の周辺には水田や畑、農道などが整備され、緑豊かな風景が残り、地域柄車での来店が多くなっています。

一方、宮前店は住宅地の一角にあり、自転車や二輪車での来店も多く、近隣にはスーパーなどの競合店が複数あります。

両店舗の違いを見ると、平均単価(売上単価)はほとんど変わらないものの、来店者一人当たりの平均購入個数に1.8個の開きがあり、店舗環境の違いが要因の一つであると考えられます。

また、時間帯別売上集計表を見



ると、麻生店・宮前店ともに開店直後がピークで、夕方の時間帯からは、幼稚園帰りの子連れの家族や仕事帰りに立ち寄る人など、麻生店より宮前店の来店客が多くなります。

## 消費者から見た個人直売所の魅力

生産者自ら営む個人直売所の魅力は、とれたての新鮮な農畜産物を近場で購入できること。中でも有人直売所では生産者の顔が見えるとともに、その時季におすすめの農産物を直接紹介してもらうことができます。

また、調理・保存法や家庭菜園

など、食と農について幅広く相談できることも大きな魅力になっています。

直売所を営む生産者のメリットとしては、「自らの作業能力や農地の状況に合わせて生産できる」「ファンを増やして安定した所得を得ることができる」「消費者のニーズを直接聞くことができる」といったことがあげられます。

## 地産地消を推進していくために

消費者に自分の農畜産物を選んでもらうためには、品揃えの確保の他、販売する地域の特徴やニーズを活かした栽培、販売をしておくことが重要です。次頁では、さまざまな工夫を取り入れ、売上向上につなげている市内生産者の取り組みについてご紹介します。



生産者自慢の農畜産物がそろそろセレスアモス

## 少量多品目で売上アップ

麻生区岡上 山田清成さん(75)

セレスモス麻生店とスーパーに出荷している山田さん。110坪ほどの畑で、トマトなど定番野菜を中心に約50品目を栽培しています。以前は市場にも出荷していましたが、生産者が自由に値段を決めて出荷できるセレスモスに魅力を感じ、徐々に切り替えました。

当初は市場と同じように大量出荷していたため、他の生産者と競合し売り上げは伸びませんでした。そこで個人向けに旬の農産物を中心に、少量で多品目出荷する方法に変更。売れ残るリスクを分散し、大きく売り上げを伸ばすことができました。現在は、セレスモス麻生店に「毎日5品目以上出荷する



ことを心掛けています」。

これからの時季は、ナスやキュウリなど夏野菜を中心に、年間を通して需要があるパセリなど10品目近くを出荷する予定です。

多品目を栽培から出荷までこぎ着けるためには、家族の協力が欠かせません。栽培から収穫までを山田さんと妻のアイコさんが担当し、荷造りを息子の貴利さん夫婦が行っています。役割を分けることにより、負担を減らし、作業効率を上げています。

「消費者に選んでもらうために品質にこだわりたい」との思いで、畑に合う品種を種から栽培。「消費者が食べて笑顔になるおいしい農産物を届けたい」と、力強く語ります。



## 対面販売で生産者の思いを

高津区下作延 加藤勉さん(62)

6坪の畑でキュウリなどの定番野菜の他、夏に需要が高まるエダマメやトウモロコシなど年間約30品目を栽培し、セレスモス宮前店と直売所で販売している加藤さん。

30年前は無人直売所でしたが、「生産者の思いを伝えたい」と15年ほど前から有人直売所に切り替えました。家族4人で交代しながら、消費者に旬の野菜の魅力や保存法などを伝授。一人ひとり丁寧に対応した結果、連日完売するほど人気を集めています。

セレスモス宮前店がオープンしてからは、出荷時に店頭で、自身の野菜をPRする他、地場産農産物の魅力など生産者の思いを消



費者に伝えていきます。

直売所やセレスモス宮前店での対面販売で心掛けていることは、「積極的に話しかけること」。新鮮さやおいしさに自信を持っているため「騙されたつもりで買ってみて」とひとこと添えて、購入を後押しし、次回来店時には「いかがでしたか」と声を掛けることで、消費者と交流を深めています。

こうした対面販売により、消費者に安心して購入してもらおうだけでなく自分の顔と名前を覚えてもらい、リピーターの増加につながっています。

これからも栽培はもちろん、対面販売にも力を入れ、「消費者一人ひとりに生産者の思いを伝えていきたい」と、意気込みます。



## 地域にあった農産物を作る

麻生区王禅寺 吉垣博さん(66)

団地の一角にある約30坪の畑で、ダイコンや小松菜、トウモロコシなど年間約50品目を栽培している吉垣さん。畑の横にある直売所で販売しています。

購入者は、高齢者や核家族など少人数世帯が中心。こうした環境を考慮し、少人数の家庭でも食べられる大きさの農産物を栽培しています。

例えば、ダイコンは「三太郎」を栽培し、ミニサイズで収穫。ハクサイは通常とミニサイズの両方を出すなど、地域住民のニーズに合わせた農産物を栽培しています。また、市場の価格をチェックし、スーパーより20円から50円ほど安



く設定。消費者が手に取りやすい値段にすることで複数購入してもらえるようにしています。

昨年は、近隣の高齢者や共働きの世帯から「家に帰ってすぐ調理できる農産物が欲しい」という声を受け、生のまま皮ごと食べられるカボチャ「コリンキー」を栽培。他の消費者からも予想以上に好評で「サラダや浅漬けにするのに便利」と複数購入してもらえるようになりました。また、口コミで新鮮さと味の良さを広めてもらい、農業所得の向上につながりました。

今後も、直売所の大きな特徴である新鮮で安全・安心な農産物をPRし、「地域の中で栽培するからこそわかる住民の声に応えていきたい」と、作業の手を進めます。

## 消費者に楽しんでもらうために

宮前区菅生 杉田広行さん(45)

20年ほど前から妻の博子さんと直売所を営む杉田さん。ダイコンやネギなどの他、キウイなどの果樹を年間約70品目栽培しています。

「消費者に楽しんでもらいたい物をしってもらいたい」と徐々に品数を増やし、現在は常に15品目以上の農産物が並ぶように心掛けています。その中には消費者からの要望に応じて取り入れた、熊本県の伝統野菜「スイゼンジナ」など珍しい農産物もあり、「スーパーにはない野菜が買える」と大好評。新顔野菜目当てで来店する人も多くいます。

対面販売を通じて考えもしなかった調理法を別々の来店者があり、「その調理法を別のも



伝えることができる場所も直売所の大きな魅力」と感じています。豊富な品ぞろえと珍しい農産物は主婦同士の口コミで拡散。さらに営業日を土日中心に設定したことで、多くの家族連れが来店するようになり、リピーターが着実に増えていきました。

また、値札の上部に色分けした線を引くとともにPOP(店内広告)に説明を書き、消費者に農産物の使用状況と量の目安を伝えることで、安心して購入してもらえるようにしています。

これからも自農園の直売所に足を運んでもらうため、「直売所ならではの接客や新鮮さを武器に、顧客満足度を高めていきたい」と、意欲を燃やします。



## LINEと最新システムを活用

高津区蟹ヶ谷 萩原信芳(48)

約10坪の畑で、トマトやキュウリなど約15品目の野菜を父の完二さんと栽培している萩原さん。

直売所での販売に力を入れ、以前は不在時には携帯電話に連絡をもらうようにしていました。こうした中、3年前に子育て世代の母親から相談を受けスマートフォンアプリ『LINE』の利用を始めました。その使いやすさから次第に利用者が増え、「萩原農園」というグループを作成。農産物の写真と値段、レシピなどを載せて配信することで、当初10人だったメンバーが、60人ほどになりました。

注文方法は、萩原さんが毎日配信する農産物の情報を見て、利用



者が注文数や引き取り時間を返信する仕組み。LINE配信によって消費者は自分のタイミングで購入でき、萩原さんも「より新鮮な状態で届けられる」とメリットを実感しています。また売り切れた場合も予約という形で翌日の売り上げにつなげることができます。

さらにハウス栽培のトマトには、昨年9月に「温室内環境遠隔モニタリングシステム」を導入。スマートフォンと連携し、外出先でもハウス内の温度と土壌水分などが確認でき、栽培管理の効率化につながっています。

例年より色や糖度など品質が向上するとともに収穫量も2割増え「これからも新鮮さと品質にこだわりたい」と、熱く語ります。

## 選ばれる生産者を目指して

品目やサイズ、販売方法など多様な消費者ニーズに対応し、自分の農畜産物を選んでもらうためにさまざまな取り組みを行っている生産者。環境や考え、方法はそれぞれ違うものの「消費者においしく食べてもらいたい」という気持ちは共通しており、常に努力を続けています。

先ほどのアンケート結果でもあったように、消費者は新鮮な農畜産物はもちろんのこと、生産者から直接話を聞くことを求めています。それができるのが、セレサモスト個人直売所です。

消費者はスーパーなどで生産者の名前や写真を見ることがあっても接する機会はほとんどありません。対面販売を通じて、調理・保存法などについて生産者から直接アドバイスをもらえれば、消費者は大きな満足感と安心感を得られるのではないのでしょうか。

また、農産物を栽培する上での心構えやこだわりのポイントなどを話すことで、より強い印象を与

えることができます。「この人の農産物を食べたい」と思ってもらえるファンを作り、増やしていくことができれば、農業所得の増大と市内産農産物のPRにもつながります。

今回紹介した生産者は、これまで培った経験や能力を活かし、「出荷方法」・「対面販売を通じたリピーター作り」・「地域住民のニーズを把握」・「楽しんでもらうための直売所作り」・「スマートフォンなどの活用」といった品揃えの確保や地域住民とコミュニケーションをとりながら、ニーズに応え、売り上げを伸ばしています。

皆さんも自身の経験や生産状況に合わせて、新しい試みを取り入れてみてはいかがでしょうか。



生産者に質問する消費者

## 「とれたての地場産野菜」



夏はキュウリやトマト、冬はダイコンなど旬の農産物が店頭並びます。9月頃からは、中野島の生産者から仕入れた多摩川梨も販売されます

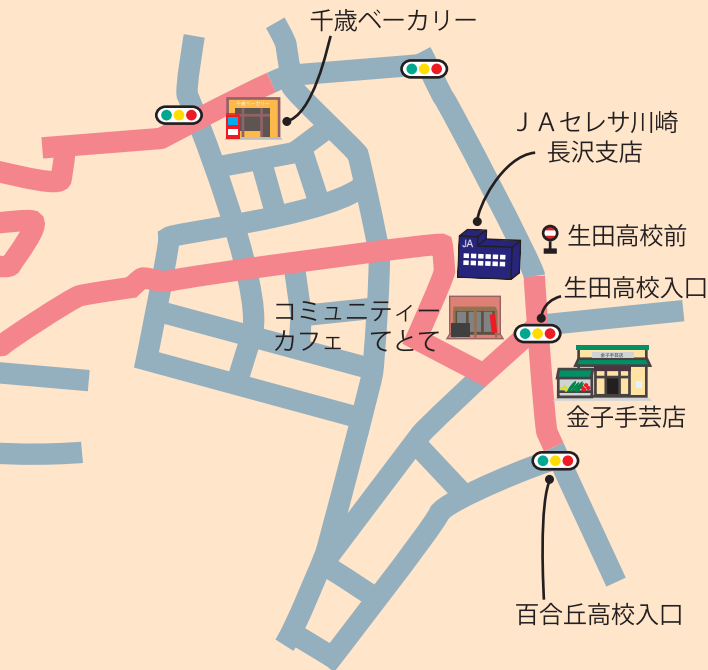
## 「店内では手芸教室も」



店内では、おしゃべりを楽しみながら和気あいあいとセーターやマフラーなどの作品作りに励んでいます。飛び込み参加も快く受け入れてくれます



人々の笑顔に  
触れる



今回は小田急線生田駅からバスに乗り「生田高校前」停留所で下車し、街歩きへ出発します。バスを降りて西の方角に歩いていくと、農産物直売所が併設された手芸店を発見！早速お店に入ってみると、笑顔が印象的な店主が出迎えてくれました。店内ではお客さんが編み物をしていて、「手芸の好きな人が集まって、楽しい時間を過ごしているの」と笑顔で話してくれました。手芸店前の交差点を渡ると「ランチ」と書かれた看板を見つけました。お店に向かってみると、かわいらしいイラストが目を引くカフェで、子育て世代のママさんがランチを楽しんでいます。店主さんおすすめのランチを堪能しながら、お店のことについて話を聞かせていただきました。お腹が満たされたところで、住宅街へ足を進め

ます。坂道を上っていくと、春秋苑に到着。苑内に入ると、楽器を持ったカエルの銅像が！苑の方に話を伺ってみました。詳細は不明とのこと。極楽浄土に「カエル」という意味が込められているのかな…と想像しながら、散策を続けます。苑内にはお堂の他、緑豊かな丘陵中央に広場と大きな鐘があり、子どもたちが散歩に訪れていました。苑を後にして坂を下っていくと、昔ながらのパン屋さんを見つけました。こちらでは、店主の好意で焼きだてのパンをおいしくいただき、心もお腹もほっこりしたところで街歩きは終了。今回は、自然豊かな生田丘陵と人々の笑顔に触れた一日となりました。皆さんも、身近なところから地域に根付く場所を探し、人との交流を楽しんでみてはいかがでしょうか。

## 千歳ベーカリー



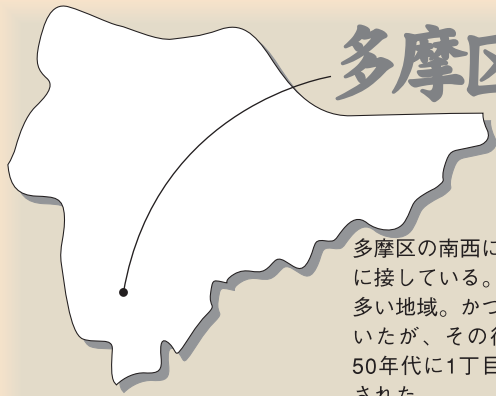
〒多摩区南生田5-1-2第2松沢ビル103  
営業 7:00~20:00  
休 第2・4日曜日・年末年始  
店主が東京で修行し、夫婦で経営している昔ながらのパン屋さん。常連客を中心に、南生田で40年以上愛され続けています

## 「ポリコーム満点」



店内には、人気の食パンやサンドイッチなど約30種類が並んでいます。店主おすすめのポテトサラダパンは、具がぎっしり詰まっているので食べ応えがあります





# 多摩区南生田

多摩区の南西に位置し、西側は麻生区に接している。小田急線の南側の坂が多い地域。かつては上菅生村に属していたが、その後、生田村を経て昭和50年代に1丁目から8丁目住居表示された。

## コミュニティカフェ てとて



**住** 多摩区南生田5-14-11  
**営** 9:00~17:00  
(金・土曜日は19:00~23:00でバルも営業)  
**休** 日・祝日・年末年始(レンタルルームは無休)  
「人と人がつながる場所を提供したい」との思いから、2年前にオープン。絵本やキッズスペースもあり、店員さんやお客さんも子育て経験者が多く、小さな子どもと一緒に気兼ねなく過ごすことができます

「おしゃれな店内!!」



飲食の他、先生を招いて石けん作りやおもちゃ作りなど、毎週さまざまなイベントを開催しています

「こだわりのランチ!!」



旬の野菜の他、手作りのドレッシングなど素材にこだわった週替わりのランチを楽しめます。見た目もおしゃれでボリューム満点です

「レンタルルームも完備!!」

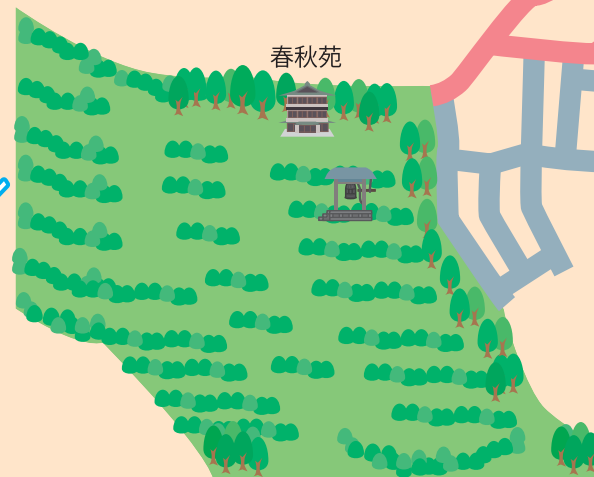


2階はレンタルルームとして貸し出しています。寄席や誕生日会、レッスンなど子どもからお年寄りまで幅広い世代が利用し、交流を深めています

## 金子手芸店



**住** 多摩区长沢4-1-5  
**営** 10:00~18:00  
**休** 水・日曜日・祝日・年末年始  
41年前にオープンした手芸店。手芸用品の販売や編み物教室を無料で開催している他、近隣の農家と連携し、季節の農産物を販売しています



## 春秋苑



**住** 多摩区南生田8-1-1  
**営** 9:00~17:00  
1958年に開苑。約20万平方メートルの苑内には、桜やサツキ、アジサイなど四季折々の花々が咲き誇ります。また、春の彼岸には花・鉢物市、8月には数千もの献灯や花火大会、露店などが出る「還燈会」など、年間を通して催事が行われます

「見晴らしが良い広場で一息!!」



苑内でも高台に位置する「天翔の丘」。見晴らしが良い広場で、近隣住民や幼稚園児などが散歩コースとして訪れます。大晦日には除夜の鐘が鳴り響き、新年の幕開けを告げてくれます

「カエルの音楽隊!?!」



正門から入ると、シンバルやトランペットなど楽器を持った12体のカエルの銅像が出迎えてくれます。今にも演奏が聞こえてきそうです

## 実習メインで担い手支援

アグリスクール開講式と第1回講義を5月25日、市農業技術支援センターで開き、新規就農者や農業塾卒業生ら28人が参加しました。

同スクールは、昨年度までの農業塾を改名して内容をより実践的な実習を盛り込み来年3月まで全8回開くことになっています。

当日は、JA営農技術顧問が野菜と果樹の栽培管理について説明。その後ほ場へ移動し、柿の摘蕾やナスの整枝方法などを学びました。

受講者は、真剣に作業をしながら積極的に質問するなど、栽培技術の向上に意欲を見せていました。



ナスの整枝方法を学ぶ受講者

## 出荷者の意思統一をはかる

平成28年度セレスアモス出荷者大会を5月17日、モスビーホールで開き、出荷者とJA役職員合わせて約120人が出席しました。

冒頭、原修一組合長が、昨年度のセレスアモスの売上実績が11億7000万円を超えたことや、3月に麻生店の来店者数が300万人を達成したことなどに触れ、「今年度も皆さんに協力をいただきながら、生産者の顔が見える直売所としてより多くの市民に新鮮な市内産農畜産物を届けていきたい」とあいさつしました。

その後、28年度の売上実績や地場産率の推移などを確認した他、出荷奨励要項に基づき部門別に売上上位者を表彰しました。引き続き松原功典常務が、JA



あいさつする原組合長

自己改革の実践状況などを報告し、今後も魅力あるイベントを開催するとともに、市内農業の情報を積極的に発信していくことなどを申し合わせました。

また、今大会では農作業時における腰への負担などを軽減する作業着の販売も実施。出荷者は、作業着を試着して荷物を上げ下げするなど、効果を確認していました。



作業着を試着する出荷者

## 改革加速化に向け意見交換



要望を伝える原組合長

JAは自己改革の加速化に向け5月12日、営農サポートセンターとの意見交換会を開きました。

同センターは、JAが実践する改革プランの支援・補完を目的に、4月に発足した組織。県中央会の他、全農かながわなど連合会の職員13人で構成されています。

意見交換会には、JA役員と同センター職員あわせて24人が出席。同センターから運営体制などの説明を受け、JAからは営農・経済改革の進捗状況とセンターへの要望を伝えました。

JAでは今後、同センターとの協力を強化し自己改革を加速化させていきます。

## 農政課題の理解を深める

農政対策委員会を6月1日、東京都千代田区の衆議院第二議員会館で開き、業態別組織役員をはじめJA役職員ら63人が都市農業に関連する法令や制度について理解を深めました。

冒頭、原修一委員長が農業所得の増大と農業生産の拡大に向け、「役職員一体となって自己改革に取り組んでいく」とあいさつ。引き続き昨年度の活動報告の他、5年後に期限を迎える生産緑地の問題も考慮し、生産者が農業を継続

できるような支援策を検討していることなどを伝えました。

その後、農林水産省の職員から「都市農業を継続できる環境整備として、生産緑地の要件緩和などを行っていききたい」との説明があり、出席した委員からは、「市街化区域内の農地でも税制上の軽減措置が必要」といった意見があがるなど、農政課題について活発な意見交換が行われました。

JAでは今後も農政課題に対する取り組みなどを通じて、自己改革を推進していきます。



自己改革の取り組み状況を語る原組合長



農水省から説明を受ける委員

## イモの植え付けを体験

JAは食農教育の一環として、市内の小中学校などと連携し、米作りや野菜栽培などの支援を行っています。5月31日には麻生区黒川のほ場で、市立栗木台小学校の1年生約110人がサツマイモ、6年生約110人がサトイモの植え付けを行いました。

はじめに、JA営農技術顧問がイモの歴史や植え付け方法を説明。その後、穴の深さや芽の位置を確かめながら、1人3個ずつ種イモを植え付けました。

児童は「土がかたくて掘るのが大変だった。



サトイモの植え付けをする児童

頑張ったので収穫が楽しみ」と11月の収穫祭に胸を膨らませていました。

## 児童が梨の袋掛けを体験

多摩区登戸の三平勝政さんの梨畑で5月16日、市立登戸小学校の3年生約120人が梨の袋掛けを体験しました。

当日は、勝政さんと弟の正二さんらが指導にあたり、はじめに「大きい実を探してやさしく袋を掛けて」と説明。児童は自分の名前を書いた袋を手に園内を見て回り、気に入った実に袋を掛けました。

体験した児童は、「収穫をしたことはあったけど袋掛けは初めて。早く大きくなってほしい」と笑顔を見せ、三平さんは「農作物が育つ



三平さんと袋掛けをする児童

過程を学び、農業と食の大切さを理解してもらえたらうれしい」と話しました。

## 枝豆教室で農業体験

青壮年部向丘支部は5月14日、宮前区初山の畑で「じゃがいも学校枝豆教室」を開きました。

同学校は、市民に農業の楽しさと理解を深めてもらおうと、同支部が30年以上前から開催しているものです。

当日は約180人の家族が参加し、部員から「指の第一関節くらいまでの深さの穴をあけマメを植えて」と説明を受けてから作業を開始。全員で協力して1穴に2粒ずつマメを植えました。

参加した子どもは「自分で育てたエダマメを早く食べたい」と笑顔を見せていました。

今後、6月下旬に草取りをし、7月下旬から8月上旬にかけて収穫祭を行う予定です。



楽しそうにマメを植える親子

## 東柿生支店 新店舗で営業開始

昨年8月から建て替え工事を進めてきた東柿生支店が5月29日、新店舗での営業を開始しました。

当日は、オープンを記念したイベントを開催。JA役員らによるテープカットの他、職員が来店者に色鮮やかなニチニチソウのポットを手渡しました。店内は、リニューアルオープンを心待ちにした来店者でにぎわい、「店内が明るくて利用しやすい。きれいな花ももらえてうれしい」と笑顔を見せていました。

新店舗は、鉄骨造の地上2階建てで総面積は約470平方メートル。室内には省エネ型のLED照明を採用した他、屋上にはソーラーパネルを設置するなど、環境やエコに配慮した新しい店舗に生まれ変わりました。



テープカットを行う役員ら



来店客にニチニチソウを配付

また、新店舗建築に伴いATM1台と、ローカウンターを増設。昨年導入した電子記帳台も積極的に活用することで、今後さらに窓口での待ち時間を短縮し、来店者の利便性や顧客満足度の向上に努めてまいります。

同支店は、仮店舗の解体と駐車場を整備した後、7月10日にグランドオープンする予定です。

## 花を通じて地域交流



来場者へ花の魅力を伝える山田さん夫妻

宮前区平の山田佳一朗さんは5月20日、住民が集って交流する「花ノ停留祭」を開きました。

同イベントは「花を通じて地元の交流を深めてほしい」との思いで始め、今回で7回目。花きを直売する自宅と庭を開放し、近隣の飲食店が絶品料理を振る舞

った他、地場産農産物の販売などが行われ、多くの人でにぎわいました。

来場者から「近くに魅力的なお店があることを知り、うれしい」との声があがり、山田さんは「地元の人に喜んでもらえてうれしい」とイベントの成果を感じていました。

## 熱戦を繰り広げるチャリティーゴルフ大会

創立20周年記念組合長杯チャリティーゴルフ大会が5月22日と29日、大磯町のレイクウッドゴルフクラブで行われました。両日とも天候に恵まれ、317人が日頃の成果を競い合いました。上位入賞者は次の通りです。

【第1日目(22日)】

優勝＝岡本稔(東柿生)

準優勝＝古谷文雄(稲田)

第3位＝城所秀男(向丘)

【第2日目(29日)】

優勝＝市川日登見(中原)

準優勝＝安藤英幸(鷺沼)

第3位＝小倉誠一(宮前平)

敬称略( )内は支店名



ボールの行方を見守るメンバー



真剣にプレーする参加者



5/22の上位入賞者の皆さん



5/29の上位入賞者の皆さん

## 花や動物との触れ合いを満喫

花と緑の市民フェアが5月20日と21日、中原区の等々力緑地で行われ、約45,000人の市民でにぎわいました。

会場では植木や花苗物などの他、市内生産者による新鮮な農畜産物を販売。来場者は、目当てのものを見つけては両手いっぱい買い求めていました。

また21日には市畜産まつりも開かれ多くの市民が牛の搾乳など多様な体験イベントを楽しんでいました。



にぎわう直売コーナー

## J A 共済事業で表彰を受ける

J A 共済連による平成28年度 J A 共済優績組合表彰式が5月18日、東京都中央区の明治座で開かれ、契約実績や普及活動で優秀な成績を収めた延べ443 J A が表彰されました。

表彰式では、原修一組合長が登壇し、「普及活動特別賞」の他、生命総合共済と建物共済の部で「新



表彰を受ける原組合長

契約優績表彰」を受賞。また、事業基盤の維持・拡大に向け J A 共済が最も力を入れている新規契約の獲得に積極的に取り組み、保有契約高を伸ばすなど優秀な成績を収め「重点施策優績表彰」を受賞しました。



## エッグアートの 世界に触れて

**逸**  
ITSU  
私の好きなこと



エッグアートに興味を覚えたのは、9年前のこと。偶然見かけた作品の繊細さと美しさに魅せられ、教室に通い始めました。

ウズラやダチョウなど、大小さまざまな卵に装飾をしていくエッグアート。丁寧に製図をし、ルーターやエアーツールなど専用の器具を使ってカットしていきます。

「卵一つをとっても左右対称のものはないので、均等に分割して製図をするのに苦労します」。カットした卵にペイントした後、ラインストーンやレース、ブレード、金具などで装飾し、華やかに仕上げ



ています。また、彫刻やレース模様を施し、扉を開閉させたり照明をつけるなど、細部までこだわり質の高い作品作りに励んでいます。

旅行が好きなこともあり、モネの庭やステンドグラスなど旅先で見た建築物や風景などを参考に、アレンジを加えながら作品として再現しています。

現在は、数種類の卵を使ってマトリョーシカタイプに挑戦中。「細かな作業を重ね、一つ一つが形になっていくのが楽しい」と、完成した姿を思い描きながら作業の手を進めています。

### PROFILE

エッグアートの他に、プリザーブドフラワーやビーズでアクセサリ作りなど趣味は多彩。手掛けた作品はSNSなどで披露し、好評を得ています。



宮前区馬絹  
吉田崇恵さん



■ ひゅうまん

## 地域に交流の輪を

高津区諏訪 中村 政晴さん

地元の青年部の発起人として活動を続けて約30年。住民が参加しやすい雰囲気作りを心掛け、地域の活動に力を注いでいます。

かつて農業が盛んに行われてきた諏訪では、農地が減少するにつれて住宅が建ち並び、人口が増加。「地域が一つになって触れ合える場を作ること、地元を盛り上げたい」と、他の3人の発起人とともに町会など各会合で声掛けし、1年かけて約80人のメンバーを集めて青年部を立ち上げました。

「町会全域の共通行事を通じてながら友情・親睦・連帯を」をモットーに、地域の行事に積極的に協力。祭礼には余興として民謡民舞やカラオケ大会などを行い、盛り上げていきます。また、町会の協力を得て諏訪と青年部のシンボルとして神輿を作成。住民の声援を受け、担ぎ手の掛け声とともに町内を練り歩き、会場をにぎやかにしています。地域の行事に協力しながら、毎年5月の連休には青年部主催の「諏訪ふれあいフェスティバル」を開催。多くの模擬店を出店する他、子どもたちに竹馬や竹とんぼ作りなど昔ながらの遊びを伝え、広い



世代が楽しめる場を一から作り上げて楽しみを共有しています。地域交流の輪を広げていくと、部員の友人や引越してきた人など若い世代が青年部に加入してくるようになる。「諏訪がまとまってきた」と、確かな手応えを実感しています。

昨年は、結成30周年の記念式典を開催。歴代の会長など約100人が集い、世代を超えてさらに交流を深めました。

「途絶えることのない諏訪のつながりを深め、交流を広げていきたい」と、今後も活動を続けます。



幼い頃から祖父や父の背中を見て育ち、「気付いた頃には造園業に就きたい」と思うようになっていきました。

大学卒業後、鎌倉市の造園会社に就職。基礎から知識や技術を学びました。

就職してすぐは、先輩たちが手入れを出た葉や枝くずを掃除する毎日。早くはさみを持ちたいと思っていました。枝くずなどが落ちてると、どんなに丁寧に剪定しても景観を損なうので「自分が仕上げを

## 『初心を大事にし 要望に応えたい』

麻生区細山 和田茂浩さん

する気持ちで掃除をしてきました」。

また、休憩時間は自主的に枝くずを使い、はさみの入れ方を練習。手にもめができるほど練習を積み重ね、2年ほどで徐々に刈り込みなどの仕事を任されるようになりました。

造園の勉強も兼ねて寺や神社を巡るのが好きです。最近は仕事が忙しくなかなか行くことができませんが、時間があれば季節ごとに変わる風景を楽しみながら散策をし、リフレッシュしています。中でも京都が好きで、1年に3回訪れたこともあります。

仕事で使う道具は、就職時に父が一式そろえてくれた。今でも大切に使用しているものもあります。はさみは使い続けていると、植物のヤニが付いて切れ味が落ちるため、時間を見つ

けては砥石などで研いでいます。3年ほど前に実家の「和田植木」に転職。現在は、父と2人で個人宅の庭の手入れや寺の植木管理などを中心に仕事をし、主に新規の個人宅を任されています。依頼主と初めて

顔を合わす時は話しやすい雰囲気作りを心掛け、ニーズを細かく聞き出すことで仕上がりのイメージに近づけるようにしています。

また、打ち合わせの時に「今後、庭の手入れはどれくらいのペースでしていきたいか」を必ず質問。その回答によって、依頼主の要望に応えながら葉の量などを調整し、維持管理しやすいように仕上げています。

造園業は奥が深く、まだまだ学ぶことは多いですが、できる限り依頼主の要望に応え、「また和田さんにお願したい」と多くの人に言われる職人になりたい」と、なじんだはさみを手に今日も仕事に励みます。





SHOKU  
食&農  
NOU

ウメは、バラ科サクラ属の果物で、原産地は中国です。飛鳥・奈良時代の頃に遣唐使が持ち帰り、日本に伝わったといわれています。梅干しは平安時代に入ってから食べられるようになり、戦国時代には疲労回復や食中毒予防効果がある携行食として重宝されていました。青梅は生では食べられないので、新鮮なうちに梅酒などに加工しましょう。すぐに加工できない場合は、常温の冷暗所で保存しましょう。

ウメは、熟しても甘くならず、強い酸味が特徴の果物です。未熟なウメの種には体に有害な成分が含まれているため、青梅の生食はできません。そのため、加熱したり塩漬けにするなど加工して食べるのが一般的です。梅干しで有名な「南高梅」の他、梅酒に向いている「古城」「白加賀梅」など数多くの品種があります。

ウメはクエン酸をはじめ、カリウム、ビタミンE、カロテンなど多くの栄養素を含んでいます。中でもクエン酸は、疲労物質である乳酸の代謝を促進し、筋肉内にたまるのを防ぐ効果が期待できます。

他にもクエン酸には、カルシウムやマグネシウムの吸収を助ける働きがある他、腐敗防止や食中毒の予防にも役立ちます。

近年、クエン酸は掃除にも役立つと注目され、水あかなどのアルカリ性の汚れを中和し、殺菌効果で菌の繁殖を抑えるともいわれています。

購入の際は、果皮が鮮やかな緑色で傷のないものを選びましょう。梅酒を作るときは、成熟初期のかたい青梅が向いています。梅干しやジャム作りには黄色く完熟した果実を使うのがおすすめです。

## 梅肉ソースのタマネギサラダ

材料(2人分)

- ・タマネギ…1個
- ・ミョウガ…1個
- ・青ジソ…3枚
- ・かつお節…1g
- ・梅干し…2個
- ☆ごま油…大さじ1
- ☆砂糖…小さじ1
- ☆醤油…小さじ1/2

作り方

- ①タマネギは薄切りにし、ミョウガ、青ジソは細切りにする。
- ②梅干しの果肉を細かく刻み、☆と合わせて梅肉ソースを作る。
- ③タマネギと②を和えて、ミョウガ、青ジソ、かつお節を盛りつけて、できあがり。



## 夏の果菜類の夏季管理について

果菜類は定植後、約2か月を経て収穫が本格的に始まりますが、これから多湿の梅雨時期、そして梅雨明け後の厳しい夏に向かいます。ほ場管理や栽培管理を徹底して、安定した収量・品質の確保に努めましょう。

### 〔ほ場管理〕

近年は気象変化のふれが大きく、集中豪雨や台風の早期襲来などの被害を受けやすくなっているため、事前対策をしておきましょう。

しきわら：土壌の乾燥防止、雨滴の跳ね返り防止による病害回避なども兼ねて、株元やマルチ上、通路にしきわらをします。

排水対策：通路部分やほ場周囲に溝（めいきよ）を切り、ほ場の排水性を確保します。

暴風対策：防風ネットは効果が発揮されるよう、破れがあれば早めに補修しておきます。

### 〔栽培管理〕

#### （整枝・剪定）

トマト：主枝は手が届く範囲の高さで花の上2葉をつけて摘心します。側芽が小さいうちに摘み取ります。元肥が効き過ぎたなど、樹勢が強い場合は側芽は早めに取り、摘果は遅めにします。樹勢が弱い場合は、樹の負担を軽くするため摘果は早めにするるとともに、成長点を確保するため側枝の除去は遅めにします。

キュウリ：10節以上の子づるは2葉摘心としますが、全て摘心してしまうと樹が弱くなるので2～3本の放任枝（力枝）を置きます。収量が増えてくる時期なので、収穫が遅れないようにします。密植や過繁茂では、風通しが悪くなり病害虫も増加しやすくなるので注意しましょう。

ナス：主枝は3本整枝など目標とした主枝数に仕立てられていますか？わき芽かきが遅れて側枝が繁茂していると、色ツヤのよい果実は望めません。

V字仕立て、U字仕立てでは、側枝は1果どりとし、原則、花の上1葉を残して摘心しておき、収穫時に果実の下1葉をつけて収穫します。いずれも、古い葉は摘み取り、内部の枝を間引き、株の内側まで光が入るようにしましょう。

#### （追肥）

速効性のNK主体の肥料をN成分で2～3kg/10aを追肥します。

晴天日が長く続くようであれば、適宜灌水を行います。

#### （病害虫防除）

強い風雨で茎葉が傷んだ後は、速やかに殺菌剤を事後散布します。

梅雨時（降雨が続く多湿条件）には疫病、べと病、斑点細菌病などが、梅雨明け後はうどんこ病や炭そ病などが発生しやすくなるので、予防散布に努めます。

微小害虫のアブラムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類はウイルス病を媒介します。ホコリダニは小さく被害に気づくのが遅れがちになるので、葉の裏、新葉の形や色などに注意をしましょう。なお、日頃からはほ場内や周辺の雑草は処理し、病害虫の被害残渣はほ場外へ持ち出し処分するなど、ほ場衛生にも努めてください。



※JAでは、本欄で執筆している営農技術顧問による営農相談コーナーを開いています。病害虫被害の場合は、被害作物もご持参くださると助かります。開催日は22ページをご参照ください。

# 農協改革

## 第7次総合3か年計画と「自己改革」

今号は、政府が位置付けた「農協改革集中推進期間」と展開期間が一致する第7次総合3か年計画に盛り込んだ当JAの「自己改革」の内容を紹介します。

JAでは平成27年9月の改正農協法の公布等を受け、同計画に盛り込む「自己改革」の具体的な内容の策定を進め、計画の展開中は、①「農業所得の増大」、②「都市農業の振興」、③「准組合員利用規制導入に対する対応」を、最優先課題として位置付けることを決定しました。現在、役職員が一体となり最優先課題に対して重点的に改革を実践し、成果の創出に邁進しているところです。ここで昨年度の取り組み状況と成果の一部を紹介します。

### 【農業所得の増大・都市農業の振興への取り組み】

#### ■生産者直売方式による農業所得の増大（＝セレスモス運営強化）

- ◇出荷登録者数、出荷量は確実に増加（＝農業所得の増大）
- ◇販売セール強化、イベント企画の充実を通じ集客力UP
- ◇市内商工業者との連携、学校給食食材の提供を通じ販路拡大
- ◇直売所マップの配布を通じ、生産者の販売を強力に支援

#### ■TAC活動等の農家経営支援による農業生産の拡大

- ◇TAC活動の強化を通じ、農家経営のサポート体制を充実
- ◇認定農業者・新規就農者の育成支援策を着実に実行  
⇒市内認定農業者数：平成28年度は13経営体増加し合計36経営体に
- ◇管内の農業関連資金融資は確実に増加
- ◇関連会社「セレスアグリコ」は「農地所有適格法人」への移行を完了  
⇒平成29年度から農家経営支援を一段と強化

JAの「自己改革」の取り組み状況と成果は、今年度全支部で開催を予定している支部座談会でご報告いたします。「農協改革」・「自己改革」は組合員の皆さまとの話し合いを進めながら展開して行くことが極めて重要になりますので、ぜひ多くのご意見やご要望をお聞かせください。

### 7月の運勢

モナ・カサンドラ

#### おひつじ座 3/21～4/19

【全体運】ささいなことでイライラしやすい月。一人の時間を大切にリフレッシュを。深呼吸も開運の鍵に【健康運】ちょっとしたけがに注意。冷静な行動を【幸運の食べ物】オクラ

#### おうし座 4/20～5/20

【全体運】周囲のサポートに恵まれ、順調に過ごせそう。初対面の相手にも笑顔で話し掛ける。と良縁が【健康運】軽い運動がさらなる体調アップを招く時期【幸運の食べ物】エダマメ

#### ふたご座 5/21～6/21

【全体運】強引に物事を進めず、じっくりと腰を据えて取り組むのに向く期間。リラックスするには紅茶に凝ると効果あり【健康運】食事内容の見直しが必要【幸運の食べ物】ピーマン

#### かに座 6/22～7/22

【全体運】新しいことをスタートさせるのに最適。意欲的にチャレンジしてみよう。過去に駄目だった挑戦にもリベンジ可能【健康運】休養を忘れずに【幸運の食べ物】トウガン

#### しし座 7/23～8/22

【全体運】地道な作業に力を注げば、少しずつ物事が動き出す予感。何事にもじっくり取り組んで【健康運】不調和を感じがち。生活リズムを整えて【幸運の食べ物】カンパチ

#### おとめ座 8/23～9/22

【全体運】対人運良好。人と知り合える場所には積極的に足を運んで。趣味の集まりやオフ会に参加すると新鮮な出会いが【健康運】順調。血行促進を図ると◎【幸運の食べ物】アンズ

#### てんびん座 9/23～10/23

【全体運】思うようにならず、イライラが募りやすい時期。笑顔と謙虚さが開運の鍵に。盆栽の手入れも吉【健康運】気晴らしが大事。自然の中で過ごす◎【幸運の食べ物】アジ

#### さそり座 10/24～11/22

【全体運】アクティブに動き回れそう。迷ったときは、とにかく動いてみるのがベスト。大胆な発想が運氣上昇の呼び水に【健康運】体力アップを図るチャンス【幸運の食べ物】ナス

#### いて座 11/23～12/21

【全体運】暗い発想をしやすい暗示。意識的にプラス思考を。香り系ヒーリンググッズを試すと効果あり【健康運】運動不足気味に。適度に体を動かして【幸運の食べ物】アワビ

#### やぎ座 12/22～1/19

【全体運】気分の浮き沈みが激しくなる期間。コロコロ意見を変えて周囲を困らせないように。開運には深呼吸を【健康運】無理なダイエットはNG。ほどほどに【幸運の食べ物】カボチャ

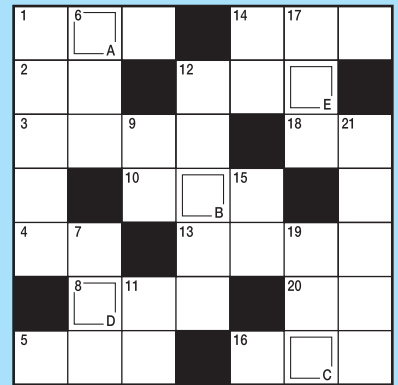
#### みずがめ座 1/20～2/18

【全体運】珍しく神経質になりがち。難しく考え過ぎず、気楽に構えて。気持ちを上向させるにはウォーキングが◎【健康運】健康法に凝り過ぎるかも。自然体が一番【幸運の食べ物】桃

#### うお座 2/19～3/20

【全体運】楽しいことに縁がある月。友人たちとレジャーに出掛ければ、にぎやかで発見の多いひとときに【健康運】行動力アップ。スポーツの上達が早そう【幸運の食べ物】シソ

# クロスワードパズル



## タテのかぎ

- ①晩ご飯のこと
- ⑥チョコレートの原料になる植物
- ⑦ビー玉を押し込んでから飲みます
- ⑨コンコンとノックする物
- ⑩鉛筆を削って出します
- ⑫泳げない人の強い味方
- ⑭ハチドリやチョウが吸います
- ⑮電話では\_\_\_\_が明かない。会って話そう
- ⑰今日が終わるとやって来ます
- ⑱野球の打者が振ります
- ⑳頭文字のこと。佐藤さんならSです

## ヨコのかぎ

- ①夕涼みや花火大会に似合う着物
- ②サナギからチョウに\_\_\_\_した
- ③物事を行うのにちょうど良い頃合い
- ④馬の背に置きます
- ⑤絵柄の美しい\_\_\_\_切手を買った
- ⑧わらなどを編んで作る敷物
- ⑩ナタネやゴマなどを搾ると取れます
- ⑫原本からコピーした物のこと
- ⑬キツツキが木に穴を開けるときに使う物
- ⑭世話人に頼む、昔ながらの婚活
- ⑯\_\_\_\_キープ。ペット\_\_\_\_
- ⑰東南アジアの国。首都はバンコク
- ⑱革靴や家具を磨いて出すことも

## 4月号のこたえ

### マーガレット



応募総数 36通  
 当選者5人の発表は賞品の発送をもって替えさせていただきます。  
 \*住所・氏名等の記入忘れがある場合は正解しても無効となりますのでご注意ください。



### ◇咲いています◇

梅・桜・椿の花も散り、我が家の庭にはクリスマスローズとシヤガが咲いています。  
 (宮前区・遠藤さん)

### ◇おいしそう◇

Disa Teaの春雨スープを作ってみました。今度は季節の野菜を使って、アレンジしてみようと思います。(多摩区・原さん)

### ◇願っています◇

自宅近くに農家の方が管でいる直売所があります。なかなか行けませんが、長く続けてくださることを願っています。  
 (幸区・諏訪部さん)

### ◇一万二千歩!◇

等覚院のサツキを見に行きました。家から往復2時間半かかり、一万二千歩も歩きましたが、きれいな花を見ることができました。  
 (高津区・今村さん)

### ◇楽しい庭仕事◇

庭で草むしりしていると、一羽の鶯が池にいる金魚を狙って飛んできました。池に網をかけておいて良かったです。美しい鶯の姿も見れ、楽しい庭仕事になりました。(幸区・梶さん)

### ◇カラフルな種◇

実家で農業の手伝いをしていいますが、野菜の種がカラフルで驚いています。また種から芽が出たときは安心感と嬉しさを感じます。(多摩区・福島さん)

### ◇趣味の切り絵◇

趣味の切り絵でアサガオを作りました!



### ◇桜の花吹雪◇

川崎探検隊で掲載された緑ヶ丘霊園に行ってきました。満開の桜の花が風に吹かれ、素晴らしい花吹雪を見ることができました。  
 (川崎区・陶山さん)

### ◇買い物を楽しみ◇

セレスアムスで購入した色とりどりの花苗のおかげで、我が家の小さい庭が花であふれています。新鮮な野菜はもちろん、ソフトクリームも販売されるようになり、ますます買い物を楽しみます。(高津区・黒田さん)

### ◇野菜作り◇

主人が野菜作りが目覚め、ミズナや小松菜などを作ってくれます。とれたての野菜を食べられるのでとてもおいしいです。

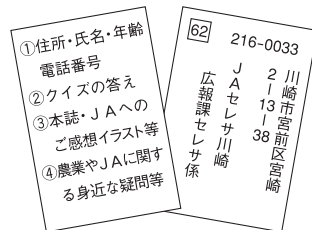
### ◇投稿のお礼◇

たくさんのお便りありがとうございます。これからも感想お待ちしております。

(JA広報課)

## 応募方法

■このコーナーでは身近なできごとなど、皆さまからお便りをお待ちしております。お便りをいただいた方およびクイズにお答えいただいた方の中から抽選で5人の方に図書カード1,000円分をプレゼントします。送付方法は郵送で、住所、氏名(匿名の方はペンネームを添えて)、年齢、電話番号を記入し、右記まで送付してください。写真の掲載を希望される方は、プリントを封書でご送付ください。※匿名を希望される場合は必ずペンネームをお書き添えください。個人情報保護法に基づき、応募された方の個人情報は賞品発送以外には使用しません。  
 ◎締切 7月18日(火)必着



お寄せ頂いた感想、イラスト等は本誌で掲載することがあります。

### 女性部長に中村さんを選出

平成28年度女性部通常総会が5月12日、本店で開かれ、部員と役職員299人が参加しました。

総会では28年度の活動報告の他、今年度の活動計画の承認や役員改選などが行われ、高津支部の中村光子さんが新部長に選ばれました。



### 読者参加企画 参加者募集中

市内の畑で夏野菜を収穫体験し、親子で楽しくピザを作ってみましょう！

開催日時 平成29年7月9日(日曜日)午前9:30集合  
(午後2:00ごろ解散・雨天決行)

費用 無料(交通費等実費は参加者負担)

会場 多摩区登戸の畑と多摩市民館(多摩区)  
集合はJA稲田支店(多摩区登戸2255-1)

参加資格 市内在住の方(小学生親子)  
機関誌「セレサ」の読者で、誌上に写真等を掲載してもよい方

募集者 小学生親子5組(15人程度)

締め切り 平成29年6月27日(火曜日)  
この内容は、機関誌「セレサ」8月号の特集記事に掲載いたします。

応募方法、宛先については支店窓口のポスター・HP(<http://www.jaceresa.or.jp/>)をご覧ください。  
ご不明な点・お問い合わせは、JAセレサ川崎・広報課までご連絡ください。

TEL 877-2964(平日のみ午前8:30～午後5:00)

### 20周年記念ロゴマークをご愛顧ください

今年で創立20周年を迎えたJAセレサ川崎は、役員大会や女性部統一旅行などさまざまなイベントに20周年の冠を掲げて事業を展開しています。

この20周年を記念して、オリジナルのロゴマークを作成。10種類以上のデザイン案の中から、セレサのサブエレメントをイメージして青・赤・緑の3色を使った親しみやすいデザインを選定し、採用しました。

機関誌や名刺、支部長やJA役職員のバッジ、各イベント等で下記ロゴマークを使用してまいりますので、ご愛顧ください。

組合員をはじめ、地域利用者の日頃のJA事業に対するご理解・ご協力に感謝するとともに、今後も役員一体となってより一層地域に貢献できるよう努力してまいります。



### 晴れの入賞者 敬称略( )内住所

平成29年度川崎市ウメ立毛共進会

5月10日 市内巡回 出品点数5点

▽特選=白井基雄(細山)

平成29年度JAセレサ川崎花弁部「花の品評会」

5月19日・20日 等々力緑地催し物広場 出品点数192点

▽優秀賞=カンパニユラ2点・吉田貴次(馬絹)、ヒマワリ

・都倉路子(同)、ヤマボウシ・吉田義一(同)、ピンカ

・秋山智男(東有馬)、マリーゴールド・和田政義(野川)

第51回川崎市畜産共進会(鶏卵の部)

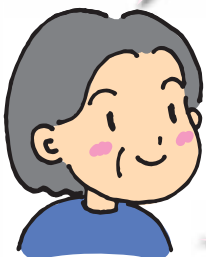
5月21日 等々力緑地催し物広場 出品点数24点

▽金賞=ボリスブラウン・森正(子母口)

## 教えてJA! Q&A広場

農業やJAに関する身近な疑問等をお寄せください

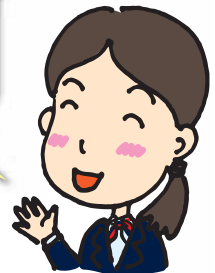
ブルーベリーの木にあまり実がならず困っています。いろいろな方法を試しましたが、良くなりません。何が原因なのか知りたいです。



園芸相談の様子

JAでは、営農技術顧問による営農・園芸相談を定期的で開催しています。栽培についてお困りの際はぜひご利用ください。開催日と開催場所については、22ページをご覧ください。

また、営農技術顧問は、野菜・果樹・花き(植木)担当に分かれています。開催日により担当顧問が異なりますので、ご希望などがございましたら、事前にお問い合わせのうえご来店ください。



ありがとうございます。早速利用してみます。

JAからのお知らせ

◇理事会だより◇

☆第2回定例理事会…5月23日(火)本店で開催【報告事項】(新)東柿生支店竣工披露式開催について…日時：7月8日(土)11時～、場所：(新)東柿生支店2階会議室。平成29年度後継者対策「結婚活動支援イベント」の開催について…第1回：9月2日(土)16時～19時、溝の口フィオーレの森レストラン「リストランテ・フィオーレ」、第2回：平成30年2月中旬、よみうりランドブルー レストラン「ラビシーヌ」にて開催。「やっばり国産農畜産物推進運動～みんなのよい食プロジェクト」に関する県下一斉街頭PR活動について…実施日時：7月10日(月)15時～16時、実施場所：【第1会場】JR南武線武蔵溝ノ口駅前自由通路、【第2会場】小田急線新百合ヶ丘駅前自由通路、実施内容：市内産農産物の無償頒布およびよい食プロジェクトチラシの配布。他26項目を報告。【協議事項】第20回通常総代会の運営について(案)…日時：6月27日(火)13時30分～、場所：本店セラサホール飛翔。他9項目を協議決定。

◇組合員の皆さまへ◇

組合員資格に変更のある場合は、当JAまでお申し出ください。

セラサのDATA

貯金	1兆4,367億円
貸出金	5,300億円
長期共済保有高	1兆6,691億円
年金共済保有高	344億円
購買品供給高	1億96百万円
販売品取扱高	2億29百万円
施設事業契約高	18億53百万円
組合員数	66,588人
うち正組合員	5,703人
准組合員	60,885人
	(5月31日現在)

営業時間のご案内

☆支店窓口…平日9:00～15:00  
 ☆A T M…8:00～21:00(セラサモス麻生店は営業時間内の稼働)  
 ☆経済センター店舗…平日・土日 9:00～16:30 ※祝日は休み  
 ☆セラサパーシモン…平日・土日 9:00～16:30 ※祝日は休み  
 ☆セラサモス麻生店…10:00～18:00  
 セラサモス宮前店…10:00～18:00 (定休日：水曜・年末年始ほか)  
 ※節電対策により、営業時間が一部変更になっております。

7月の営農相談コーナー

☆JA経済センター(宮前区有馬2-13-1)…5日(水)、12日(水)、19日(水)、26日(水)  
 ☆セラサモス宮前店園芸館(宮前区宮崎2-1-4)…7日(金)、21日(金)  
 ☆セラサパーシモン(資材店舗：麻生区片平2-30-15)…4日(火)、11日(火)、13日(木)、20日(木)、25日(火)、27日(木)  
 時間：9:00～16:00  
 相談員：JAの営農技術顧問  
 その他：予約は不要です。

7月の経営相談日(法律)

4日(火) 9:30～11:30 宮前支店 13:30～15:30 中原支店  
 11日(火) 13:30～15:30 みなみ支店  
 18日(火) 9:30～11:30 高津支店 13:30～15:30 中原支店  
 25日(火) 13:30～15:30 稲田支店  
 29日(土) 9:30～11:30 梶ヶ谷ビル  
 相談時間は原則30分程度。要予約。予約は相談日の前営業日16:00までに各会場支店の総合相談担当・梶ヶ谷ビルは本店資産相談課まで。予約のない方は、予約者の相談終了後となります。

7月の年金無料相談会

2日(日) 宮前支店  
 6日(木) 高津支店  
 9日(日) 鷺沼支店  
 11日(火) 久地駅前支店  
 23日(日) 野川支店  
 ご予約は開催支店まで。

7月の休日住宅ローン相談会

22日(土) 日吉支店、住吉支店、宿河原支店、子母口支店、宮前支店、上作延支店、百合丘支店、東柿生支店、  
 23日(日) 大師支店、御幸支店、新城支店、久地駅前支店、梶ヶ谷支店、宮崎支店、向丘支店、千代ヶ丘支店、柿生支店  
 開催支店または下記ホームページからご予約のうえ、ご来場ください。ご予約がない方はお待ちいただく場合がございます。時間は9:00～15:00

7月のセラササロン

5日(水) 高津支店  
 6日(木) 中原支店  
 26日(水) 生田支店  
 会費：1,000円  
 内容：ミニ縁日・簡単工作  
 対象：おおむね60歳以上の方  
 ご参加の方は事前にご連絡をお願いします。お問い合わせ・お申し込みは本店生活福祉課まで。TEL877-2509

セラササービスのご案内

ご葬儀や法事に関する事および引出物・お料理・送迎バスの手配等のご用命も承ります。  
 墓石の新規建立・建替え・外柵・修繕など、お墓の事も取り扱っております。  
 事前相談もお気軽に  
 お問い合わせください。  
 (日・祭日除く 9時～17時)  
 フリーダイヤル みおくる ところ  
 0120-3096-56  
 危急のご連絡は24時間・年中無休  
<http://www.ceresa-service.co.jp/>

7月の遺言信託個別相談会

28日(金) 稲田支店  
 ・開催時間…9:00～16:00  
 ・相談員はJA神奈川県信連の財務コンサルタント  
 ・相談時間は原則1時間30分まで  
 ・ご相談無料・予約制・秘密厳守  
 ・ご予約は、相談会開催日の前々営業日16時までにお近くの支店まで  
 ※開催日に都合がつかない場合は、お気軽にお近くの支店までお問い合わせください。  
 ※JA神奈川県信連 信託代理店  
 JAセラサ川崎 本店金融推進部  
 (TEL877-2140) 当JAが行う遺言信託代理業務は契約締結の媒介です。

HPで気軽に素早く情報をゲット

機関誌セラサはHPにて、閲覧することができます。また、各事業内容やイベント情報などを随時更新し、お知らせしています。  
 ぜひ情報入手のツールとしてご活用ください。





- ① 杉田 和子さん
- ② 宮前区菅生
- ③ 宮前店
- ④ カボチャ・トウガン・インゲン・タケノコなど

出荷者のコメント

夫婦で力を合わせ、野菜を中心に夏ミカンなども出荷しています。特にカボチャは、手のひらサイズでかわいらしいカボチャを栽培。店頭で野菜のレシピなどを伝えることもあり、その時に野菜を手にとってもらえるとうれしく、日々の農作業の張り合いにもなります。



- ① 松澤 浩市さん
- ② 麻生区東百合丘
- ③ 麻生店・宮前店
- ④ パンジー・ビオラ・葉ボタン・カスミ草・野菜苗など

出荷者のコメント

花苗物を中心に、春にはトマトとキュウリの苗を両親と妻の4人で栽培。「四季折々の花を楽しんでほしい」と、約20品目の花苗物を年間通して手掛けています。これからの時期は、葉ゲイトウやホウキグサなどが見頃を迎えるので、ぜひ手に取ってみてください。



- ① 森 篤さん (森 慶三さん)
- ② 高津区久末
- ③ 宮前店
- ④ トマト・キュウリ・ニンジンなど

出荷者のコメント

「消費者が普段食べているものこそ需要がある」と、定番野菜を中心に年間約40品目を露地で栽培しています。小まめに野菜の出来や売れ行きなどを記録し、次期の作付けの参考にしながら今後ともとれたての新鮮でおいしい野菜を届けていきます。



- ① 横尾 實さん
- ② 麻生区はるひ野
- ③ 麻生店
- ④ エダマメ・キャベツ・サツマイモなど

出荷者のコメント

約25㎡の畑で年間20品目以上の野菜を栽培しています。今が旬のエダマメなどは、特産地の栽培方法を調べて土作りの参考にするなど、日々研究しています。また、秋にはねっとりとして蜜が詰まったサツマイモ(安納種)も出荷しますので、ぜひご賞味ください。

① 氏名 ② 住所 ③ 出荷店舗 ④ 主な出荷品目 ※( )は出荷登録者名

セレサモスからのお知らせ

セレサモス麻生店

6月下旬以降、トマト・ナス・キュウリなどの夏野菜が多く出荷される予定です。

暑い夏には、トマト・砂糖・レモン果汁を使ってトマトシャーベットを作ってみてはいかがでしょうか。

他にもセレサモス麻生店では、毎月各種イベントを開催しています。詳しくは下記ホームページをご確認ください。

住所：川崎市麻生区黒川172  
電話：044-989-5311  
営業時間：〈4月～10月〉10:00～18:00  
定休日：毎週水曜日、年末年始他

7月の出張販売

1日(土)11:00～ミューザ川崎2階ゲートプラザ  
6日(木)11:00～小向支店  
20日(木)11:00～みなみ支店  
※荷がなくなり次第終了となります。

お米の日

【宮前店】毎週金曜日と最終土日は全銘柄を1割引(第2金曜日を除く)、第2金曜日は1銘柄を2割引

【麻生店】第3、4金土曜日は1銘柄を2割引にて販売いたします。

☆セレサモスの駐車について  
警察署からの指導により、駐車場への路上待機は一切できません。

セレサモス宮前店

6月下旬以降、エダマメ・キュウリ・ナスなどの夏野菜が多く出荷される予定です。

暑い夏をキュウリとナスを使った酢の物や、麻婆ナスを食べて、元気に乗り切りましょう。

他にもセレサモス宮前店では、毎月各種イベントを開催しています。詳しくは下記ホームページをご確認ください。

住所：川崎市宮前区宮崎2-1-4  
電話：044-853-5011  
営業時間：10:00～18:00  
定休日：毎週水曜日、年末年始他



# Dish Up!

## 材料 (パウンドケーキ型1個分)

- ・ブルーベリー…80g
- ・くるみ…50g
- ・バター(有塩)…80g
- ・卵…3個
- ・砂糖…70g
- ・牛乳…60ml
- ・ホットケーキミックス…200g
- ・バニラエッセンス…適量



## ブルーベリーとくるみの簡単パウンドケーキ

### 作り方

①ブルーベリーは水でよく洗い、水気を切る。くるみは食べやすい大きさに刻む。バターは電子レンジで20秒ほど温めて溶かす。



②ボウルに溶き卵、砂糖、牛乳、ホットケーキミックスを順に入れ、泡立て器でよく混ぜる。



③②に①の溶かしバターを加え、さらに混ぜ合わせる。



④③にバニラエッセンス、①のブルーベリーとくるみを加え、均等になるように混ぜ合わせる。

⑤クッキングシートを敷いたパウンドケーキ型に④を流し込み、170℃に熱したオーブンで40分ほど焼いて、できあがり。



### ワンポイントアドバイス

麻生区下麻生 齋藤 聖子さん  
材料を混ぜ合わせるだけなので手軽に作れます。ホットケーキミックスは、JAで取り扱っているエコーブ商品「むしパンミックス」で代用できるので、ぜひ試してみてください。

